

明石市立知的障害児通園療育施設の管理運営状況報告(2019年度)

施設所管課

福祉局生活支援室発達支援課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 社会福祉法人 三田谷治療教育院
- (2) 指定期間 2017年4月1日～2022年3月31日
- (3) 管理体制 正社員22人、正社員以外15人(嘱託職員2人、パート職員13人)
合計37人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果における保護者の評価 児童発達支援センターあおぞら園(回答数30)

区分	2019年度
環境・体制整備	項目により90%～97%が評価し、3%～10%がどちらとも言えない、わからないとしている。
適切な支援の提供	項目により93%～97%が評価し、3%～7%がわからないとしている。
保護者への説明責任・連携支援	項目により73%～100%が評価し、3%～27%がどちらとも言えない、わからないとしている。
関係機関との連携	項目により63%が評価し、30%がどちらとも言えない、わからないとし、7%が評価しないとしている。
非常時の対応	項目により87%～97%が評価し、3%～13%がどちらとも言えない、わからないとしている。
満足度	項目により93%～97%が評価し、3%～7%がどちらとも言えない、わからないとしている。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果における保護者の評価 児童発達支援事業きらきら(回答数43)

区分	2019年度
環境・体制整備	全ての項目で100%が評価している。
適切な支援の提供	項目により93%～97%が評価し、3%～7%がわからないとしている。
保護者への説明責任・連携支援	項目により40%～100%が評価し、2%～51%がどちらとも言えない、わからないとし、2%～9%が評価しないとしている。
関係機関との連携	項目により30%が評価し、51%がどちらとも言えない、わからないとし、19%が評価しないとしている。
非常時の対応	全ての項目で88%が評価し、12%がどちらとも言えない、わからないとしている。
満足度	項目により95%～100%が評価し、5%がどちらとも言えないとしている。

<児童発達支援センターあおぞら園利用者アンケート（8月実施）> （回答数30）

質問項目	2018年度				
	非常によい	よい	どちらとも いえない	悪い	非常に悪い
職員の対応	. 80%	. 20%	. 0%	. 0%	0%
個別支援計画	54%	43%	3%	0%	0%
療育の内容	63%	37%	0%	0%	0%
施設の環境	76%	24%	0%	0%	0%
懇談の実施	53%	43%	4%	0%	0%
年間行事開催	57%	40%	3%	0%	0%
家族との連携	. 50%	. 50%	. 0%	. 0%	0%

<児童発達支援事業きらきら利用者アンケート（10月実施）> （回答数42）

質問項目	2018年度				
	非常によい	よい	どちらとも いえない	悪い	非常に悪い
職員の対応	. 75%	. 23%	. 2%	. 0%	0%
個別支援計画	45%	51%	3%	0%	0%
療育の内容	56%	44%	0%	0%	0%
施設の環境	63%	35%	2%	0%	0%
懇談の実施	32%	54%	12%	2%	0%
年間行事開催	. 71%	. 29%	. 0%	. 0%	0%

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・毎日の連絡帳をはじめ、毎月の保護者会、年4回の個別懇談会や受付窓口に設置している「意見箱」などを通じて、保護者が自由な意見を言いやすい環境作りを行うとともに、苦情解決に関しては苦情受付担当者や苦情解決責任者を選任し、苦情に迅速に対応できるシステムを構築している。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運營業務	<ul style="list-style-type: none">・ 児童発達支援センターあおぞら園は、個別支援計画に基づいた発達段階、障害特性に見合った療育を、保育士を中心に言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士などのセラピストと連携して行い、一人ひとりの育ち、学び、暮らしにおけるニーズに対応できるよう総合的な支援に努めている。また栄養士の栄養管理のもと食育を実施し、偏食改善に効果を挙げている。また、地域支援の一環としての保育所等訪問支援事業では、保護者からの要望に基づき、保育所等へ訪問して療育や支援者支援を行っている。また、相談支援事業では、児童通所サービス等の利用を申請した障害児の相談を受け、家庭訪問を実施し、サービス等利用計画の作成やサービス提供機関との調整を行っている。・ 児童発達支援事業きらきらは、単独通園のほか親子療育を実施し保護者支援を充実している。・ 子どもの豊かな情緒の形成を図るため、毎月の誕生会や季節に応じた行事などを実施している。・ 子どもと家族が地域の中で当たり前のように生活していけることを目指し、市教育委員会などと連携し、就園・就学に関する相談援助を実施するとともに、認定こども園や保育所との交流保育を実施している。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none">・ 遊具などは、点検表を用い、使用前後に目視点検を実施している。・ リスクマネージャーを配置し、特に療育上危険な箇所はないか設備・備品などの毎日の点検を実施するとともに、「ヒヤリハット」を活用し、事故を未然に防ぐために、危険箇所の整備を早期に行っている。

実施事業	・合計22事業を実施。主なものは以下のとおり。		
	実施日	事業名	内容・対象者
年間	託児（兄弟児童）	きらきら親子療育時、その他託児	延べ394人
年間	あおぞら親子教室	障害受容を目的として親子療育	延べ19人
随時	セミナーによる相談援助	あおぞら園及びきらきら保護者	
年間	個別セミナー	一般の就学前園児	延べ45人
5月24日	保護者学習会「子どもの理解」	あおぞら園及びきらきら保護者	18人
6月14、19、27日	保護者学習会「就労支援見学会」	あおぞら園及びきらきら保護者	17人
6月25日	就学説明会	あおぞら園及びきらきら保護者	16人
7月25日	保護者学習会「幼児期の大切さ」	あおぞら園及びきらきら保護者	26人
9月12、19日	保護者学習会「就労支援見学会」	あおぞら園及びきらきら保護者	13人
9月13日	保護者学習会「言語聴覚療法」	あおぞら園及びきらきら保護者	27人
9月24日	就園説明会	あおぞら園及びきらきら保護者	28人
10月7日	保護者学習会「歯の健康」	あおぞら園及びきらきら保護者	5人
10月29日	林ノート講座	あおぞら園及びきらきら保護者	16人
11月18、19日	林ター養成講座	一般の方	7人
12月21日	あおぞら園10周年記念式典	卒園児、保護者、一般の方	130人
2月6日	保護者学習会「就労支援見学会」	あおぞら園及びきらきら保護者	7人
2月15日	親子DEパン教室	園児の兄弟及び保護者	9人
2月26日	コサージュづくり	あおぞら園保護者	中止
2月29日	冬季あおぞらセミナー	地域の支援者及び一般の方	中止
3月1日	お父さんのための学習会	あおぞら園及びきらきら保護者	22人
その他業務	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットやホームページ、園のお便りで地域や保護者に情報を提供している。 ・個人情報の取り扱いについては保護者の了解を得るとともに、職員に対しても目的外使用しないなど守秘義務を徹底している。 ・防犯・防災については、マニュアルを作成し、不審者の侵入防止などに努めるとともに、単独またはふれあいプラザあかし西と合同で避難訓練や消火訓練を実施している。また、職員にヒヤリハット報告を義務付け事故防止意識の向上を図っている。 ・虐待防止については、障害者虐待防止の研修に積極的に参加するなど職員の意識向上を図り、日ごろから子どもの状態に細心の注意を払い、虐待の可能性には早期に対処できるよう努めている。 		

②施設等の利用状況

＜児童発達支援センターあおぞら園の利用状況＞

（通園施設あおぞら園の利用状況）

実施状況(実績)	2019年度	2018年度	2017年度
利用者数(延べ)	6,319人	6,445人	6,541人
契約件数 (定員30人)	30人	30人	31人

(保育所等訪問支援事業の利用状況)

実施状況(実績)	2019年度	2018年度	2017年度
訪問件数	71件	88件	90件

(相談支援事業の利用状況)

実施状況(実績)	2019年度	2018年度	2017年度
利用件数	475件	410件	388件

<児童発達支援事業きらきらの利用状況>

実施状況(実績)	2019年度	2018年度	2017年度
利用者数(延べ)	1,995人	1,971人	1,908人
契約件数	46人	47人	47人

(3) 事業収支

①収支状況

(単位：千円)

項目		2019年度	2018年度	2017年度
収入合計(A)		169,252	168,339	150,351
内訳	指定管理料	32,850	32,850	32,850
	利用料収入	129,892	128,684	110,656
	実施事業収入	110	78	4
	精算返戻金	△628	△421	△976
	その他収入	7,028	7,148	7,815
支出合計(B)		158,307	148,267	144,268
内訳	人件費	122,669	114,875	115,401
	管理費(事務費、物件費、 一般管理費を含む)	32,234	29,850	25,089
	負担金	460	662	674
	実施事業費	2,874	2,809	3,038
	その他支出	70	71	66
収支(A-B)		10,945	20,072	6,083

②市の使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2019年度	2018年度	2017
・利用料収入	129,892	128,684	110,656
児童発達支援センターあおぞら園 利用収入	88,388	88,738	80,935
保育所等訪問支援事業利用収入	1,357	1,674	1,342
相談支援事業利用収入	8,283	6,702	6,340
児童発達支援事業きらきら利用収 入	27,886	26,926	17,438
利用者負担金収入	3,978	5,004	4,601
・指定事業収入	110	78	4
・その他収入	7,028	7,148	7,815

3 その他評価の参考となる特記事項

- ① 明石市地域自立支援協議会こども部会の中心を担い、療育のアドバイスを積極的に行うなど、明石市の通所事業所のネットワーク構築や地域住民への啓発に努めている。
- ② 職員研修では、新人職員、または全職員を対象とした内部研修を30回実施するとともに、外部研修を年間47回受講するなど、職員の資質の向上やモチベーションを高めている。

4 所管課総合評価

利用者アンケート等の利用者満足度においては良好な結果が得られ、事業達成度でも、利用者ニーズに対応した療育が行われるなど、概ね事業計画どおり適正に実施されている。

職員研修や関係機関との連携、情報交換なども適正に実施されている。

以上のことから、2019年度において、指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。

今後とも、市の責任において適正かつ必要な指導、監督に努め、一層のサービス向上のため、良好な管理・運営の継続と、子どもに対する有効な療育などの取り組みを求めていく。